ROTARY INTERNATIONAL 2720

第2720地区 Rotary TAMANA RC

玉名ロータリークラブ週報

2023～2024

世界に希望を生み出そう

R　I　会　長	ゴードンR・マッキナリー
地区ガバナー	膳所　和彦
会長	田中　雄三郎
幹事	深見　京司
公共イメージ委員長	井上　幸

例会日 ■ 毎週木曜日／12：30～13：30
例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺50-4　司ロイヤルホテル内
事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺540-1-102

令和5年8月31日　No.2573

玉名RCメールアドレス　jimu@tamanar.club
ホームページアドレス　http://tamanar.club

【会長の時間】田中　雄三郎　会長

今日の会長の時間は、新聞の記事より、正解主義AI時代に通じずとして、「良い失敗」は革新を産むと標して岡田武史日本サッカー元監督が今治高校里山校の学長となられ「キャプテンシップ」の育成を目標に周囲を巻き込み社会や歴史を動かす人物の育成、主体性の育成、「知識量」「倫理思考」では、AIに勝てないので自分なりに考えて挑戦する若者を育てたいということでした。

今まで日本の教育は、物事に必ず一つの正解があると考え早く効率的にたどり着くことを重視してきました。「正解主義」と言う傾向です。幕末以来追いつくべき目標が常に国外にあった日本に高度成長をもたらした反面、容易に変わらない「岩盤」と化していた典型が高校や大学の入試です。明治時代から続く筆記試験の点数順にふるい落とす仕組みの中、子供、教師も失点回避に躍起になってきてました。
OECD(経済協力開発機構)が各国の15歳を対象にした2018年の調査でも受験戦争が激しい東アジアの国、地域は失敗を恐れる生徒の割合が高い。OECD加盟国の中では、日本が77%で最高だそうです。

企業も問題意識を持って、ある東大教授の取り組みとして、たとえば子供の遊びの中で、初対面の仲間とスマートフォンを持たずに、未知の土地をゴールまで行く5日間の合宿を実施する！
予備知識も大人による評価もない場ゆえに子供は未知の力を発揮すると考える「革新を生む人材を育てるには、学校教育とは別の種をまくべきだと言う問題意識は、共通だ」と言われています。

　そうした中、4月発行の数学雑誌に日本の高校生の論文が載ったそうです。
兵庫県立西宮市立西宮総合科学グローバルサイエンス科3年生の4人が「円の面積と内接する正多角形の面積は近似する」ことをめぐり新しい証明を発見したそうです。

同科の生徒は先生から「失敗してもいいよ」と常に声をかけられリーダーの生徒は「高校数学の範囲での証明にこだわって途中何度も挫折したが、新しいことを見つけるならそれも当然だと思いながら頑張った。」とのこと「同調圧力と正解主義は、価値創造やイノベーション創出の最大の敵」、政府総合科学技術イノベーション会議は、昨年4月に公表した教育・人材育成に関する政策パッケージで訴えています。

学校教育の「正解主義」への国自身の反省の弁と言える。「失敗学」とは、価値創造につながる失敗は良い失敗だ。「の欠如が日本の行き詰まりの根底にある「人材立国」の実現は、脱・正解主義から始まる、とのことでした。以上会長の時間でした。

【幹事報告】

■例会変更
熊本南RC　9月20日　→　例会取り止め

■案内
・第52回ロータリー研究会の案内
・「財団・会員増強合同セミナー」
・ロータリーの友電子版の案内

玉名RC　９月例会プログラムの詳細

【委員会報告】
出席報告

会員数	**51（46）名**
出席数	**26名**
出席率	**56.5％**

★堀本委員長　8/31例会

スマイル

前回	￥53,000
今回	￥24,000
合計	**￥77,000**

田中会長	深見幹事	東会員	堀本会員	坂梨会員
浜田会員	松﨑会員	福田会員	鶴田会員	吉岡会員
馬氷会員	西嶋会員	西村会員	宮本会員	渡邉(太)会員
田村会員	坂本会員	渡邉(知)会員	高尾会員	佐藤会員
井上会員	大下会員	中嶋会員	松本会員	村上会員

【米山記念委員会報告】
米山記念奨学部門夏季セミナー
　カウンセラー　井上　幸　会員
　米山奨学生　　センギョウセイ　様

【本日のプログラム】
会員増強フォーラム
会員増強委員会　福田　洋　委員長

会員増強目指して
頑張っていきましょう♪♪

入会候補者を見つける：入会候補者情報の収集

新会員を見つける方法は数多くあります。知り合いに尋ねる、オンラインの入会候補者情報プログラムを通じて寄せられた候補者にフォローアップする、クラブの会員基盤に不足している人たちを特定する、新しい人脈を培う、ソーシャルメディアを活用するなど、さまざまな方法を活用できます。

入会候補者を例会、奉仕活動、行事に招くよう全会員に呼びかけ、クラブの活動や親睦の楽しさを候補者に実際に見てもらいましょう。入会候補者のリストを定期的に確認し、候補者へのフォローアップ連絡も必ず行ってください。地元社会を反映した会員基盤を築くために、こうした取り組みを続けていきましょう。

さらに広範な人びとにアプローチするには、公共イメージ委員会と協力して、ソーシャルメディアでクラブの奉仕活動や親睦活動を広報しましょう。イベントに関心を持ちそうな対象者をタグ付けしたり、公開ドキュメントやウェブページに「参加」リンクを追加したり、ハッシュタグを戦略的に使用したりすることで、より幅広い人たちとつながることができます。

目的

入会候補者を特定し、積極的にかかわりを持つことは、クラブにとって次のような利点があります。

- 入会候補者のグループを形成できる
- 候補者に対してクラブをどのように紹介するかを決める
- 候補者について知り、何を期待しているかを把握してニーズを満たせるようにする

勧誘の方法は地域によって異なります。地元の事情や文化にふさわしい方法で入会へと導きましょう。

準備

例会で会員に「入会候補者情報ワークシート」に記入してもらいます。実施時期は、会員増強目標が設定されたばかりの年度初めか、次期会長が次年度の計画を立て始める3月ごろがよいでしょう。

はじめよう

ステップ1：全会員が「入会候補者情報ワークシート」に記入

記入の目的を説明してから、全会員にワークシートを配布し、記入してもらいます。回収したワークシートを、クラブの入会候補者の情報とともにまとめ、一つのリストを作成します。

ステップ2：行動計画を立てる

入会候補者を例会、奉仕活動、行事に招待します。会員多様性調査を実施した場合は、クラブで不足していると判明したグループのリストを参照し、その人たちも対象とします。これで、次のような計画を立てることができます。

- 誰を招待するのか、また少人数のみ招待するのかを決める
- それぞれの対象者を招待する担当者を決める
- どの活動に招待するかを決める
- 担当者がどのように招待するかを決める
- 招待後の入会候補者へのフォローアップ方法を決める

スケジュールを組む際には、あらかじめ十分な時間を見積もっておきましょう。各ステップに1週間以上かかる場合もあります。

ステップ3：入会候補者をクラブの行事に招待

リストから選んだ候補者を、今後の奉仕活動や例会に参加するよう招待します。あるいは特別行事を開催して、くつろいだ雰囲気の中で現会員と話せる機会を設けます。会長を含む多くの会員が候補者に声をかけ、温かく歓迎するムードを作り出すことが大事です。

My ROTARYの「入会候補者情報の管理」のページで、地区のすべての入会候補者情報を一元管理しましょう。

会員から紹介された候補者の3人に2人が入会しています。移転会員や、他クラブに入会できそうな人をご存知の場合は、ほかのクラブに紹介しましょう。

ステップ4：入会候補者へのフォローアップ

- 候補者を招いた会員がフォローアップの連絡をし、入会への関心を探ります。その結果を記録します。
- ワークシートと候補者リストは今後のために保管しておきます。
- Rotary.orgの「入会希望者用フォーム」を提出した候補者の情報を、My ROTARYの「クラブの運営」の「入会者候補情報の管理」で随時確認します。
- 候補者がロータリーに関心を持ち、会員としての適性はあるもののクラブに入会できなかった場合は、ほかのクラブに紹介することも検討しましょう。

そのほかの調査・アンケート

会員関心事アンケート
多様性調査
会員維持調査・分析
会員満足度アンケート
退会者アンケート

補遺1の「クラブの行動計画」を使用して、会員増強の取り組みを記録しましょう。

また、会員の動向をより広く理解するために、「ロータリーの調査・研究」のページを参照することもできます。

入会候補者情報ワークシート

知人、ご友人、ご家族で、クラブ入会に関心をもつ思われる方の名前を書き出してください（今すぐ入会できる方でなくてもかまいません）。

そのうち、当クラブの会員にふさわしいと思われる方の名前を丸で囲んでください。

記入者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 日付：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

仕事上の知り合い

上司、元・現同僚、業界の知り合い、取引先など：

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職業：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 性別：＿＿＿＿ 年齢：＿＿＿＿

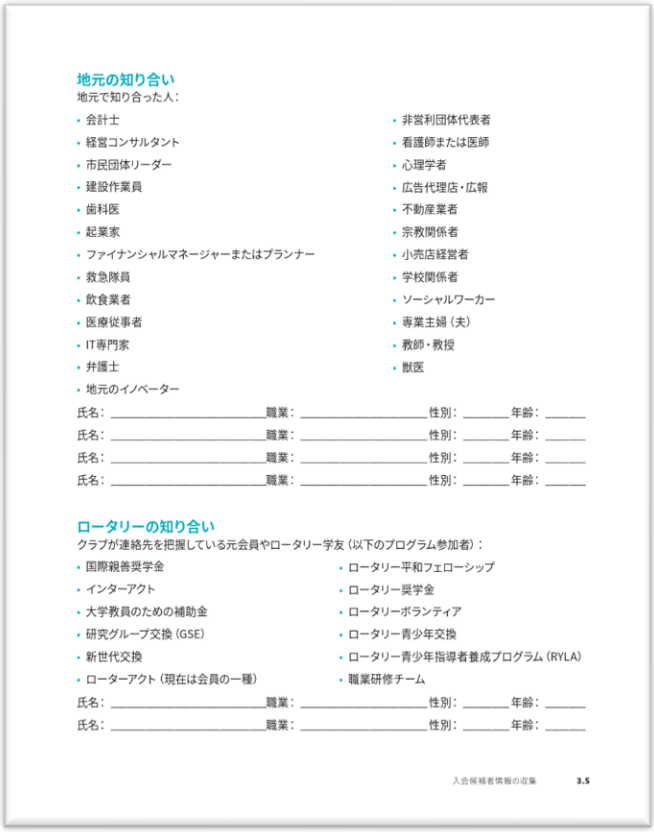
氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職業：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 性別：＿＿＿＿ 年齢：＿＿＿＿

仕事以外の活動を通じての知り合い

ロータリー内外での行事や活動を通じて知り合った人（近所の人、市民団体の人、知人など）：

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職業：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 性別：＿＿＿＿ 年齢：＿＿＿＿

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 職業：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 性別：＿＿＿＿ 年齢：＿＿＿＿



地元の知り合い

地元で知り合った人：

- 会計士
- 経営コンサルタント
- 市民団体リーダー
- 建設作業員
- 歯科医
- 起業家
- ファイナンシャルマネージャーまたはプランナー
- 救急隊員
- 飲食業者
- 医療従事者
- IT専門家
- 弁護士
- 地元のイノベーター
- 非営利団体代表者
- 看護師または医師
- 心理学者
- 広告代理店・広報
- 不動産業者
- 宗教関係者
- 小売店経営者
- 学校関係者
- ソーシャルワーカー
- 専業主婦（夫）
- 教師・教授
- 獣医

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿職業：＿＿＿＿＿＿＿＿性別：＿＿＿年齢：＿＿＿

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿職業：＿＿＿＿＿＿＿＿性別：＿＿＿年齢：＿＿＿

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿職業：＿＿＿＿＿＿＿＿性別：＿＿＿年齢：＿＿＿

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿職業：＿＿＿＿＿＿＿＿性別：＿＿＿年齢：＿＿＿

ロータリーの知り合い

クラブが連絡先を把握している元会員やロータリー学友（以下のプログラム参加者）：

- 国際親善奨学金
- インターアクト
- 大学教員のための補助金
- 研究グループ交換（GSE）
- 新世代交換
- ローターアクト（現在は会員の一種）
- ロータリー平和フェローシップ
- ロータリー奨学金
- ロータリーボランティア
- ロータリー青少年交換
- ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）
- 職業研修チーム

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿職業：＿＿＿＿＿＿＿＿性別：＿＿＿年齢：＿＿＿

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿職業：＿＿＿＿＿＿＿＿性別：＿＿＿年齢：＿＿＿

入会候補者情報の収集　3.5

【ご報告】
インターアクトによる
24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動
　　学校法人　玉名白梅学園　玉名女子高等学校
R5.8月25日(土)8月26日(日)
ゆめマート玉名でチャリティー募金活動をされています。
インターアクトの皆様。ありがとうございました。